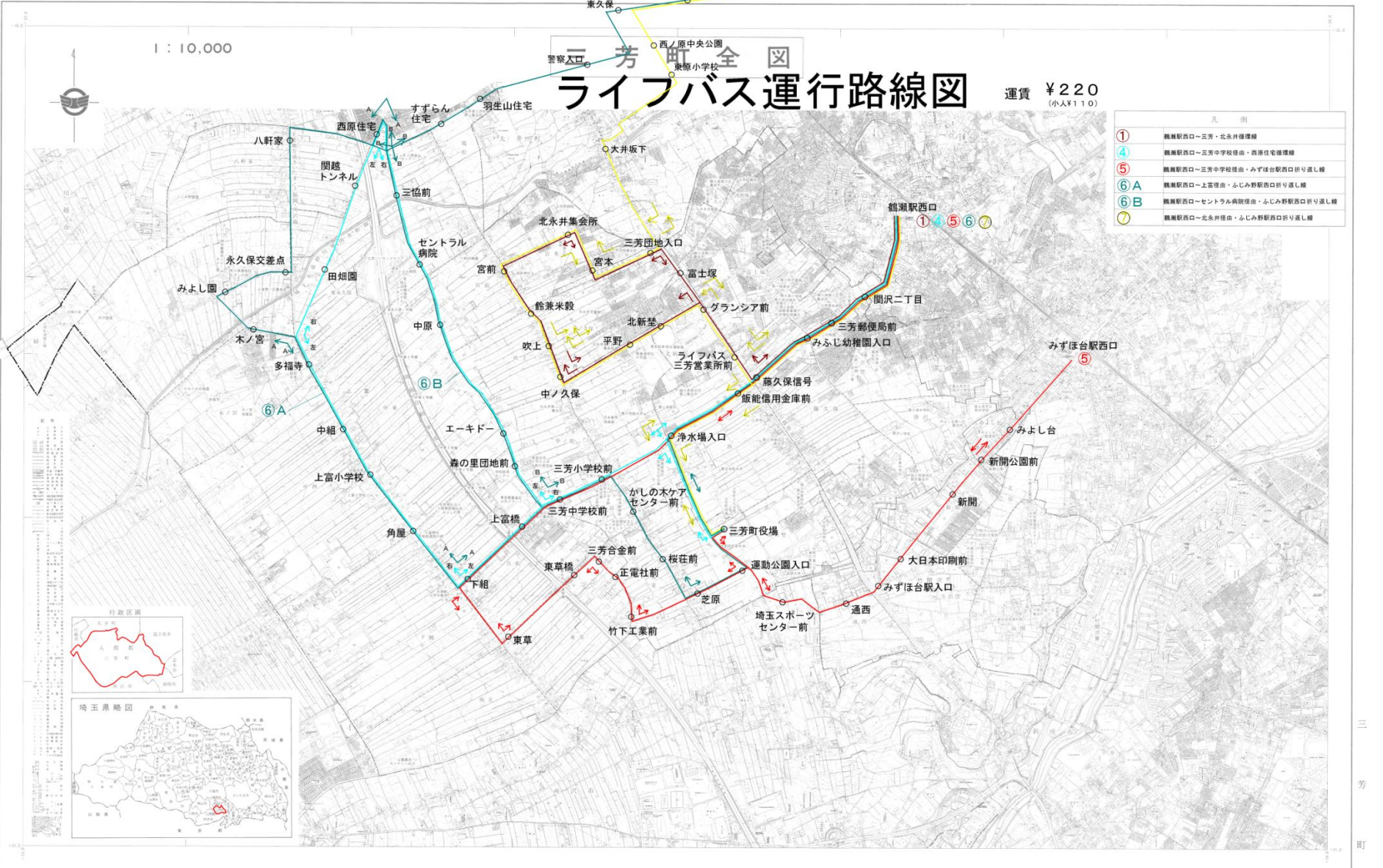


# 今後の町内の公共交通

～ライフバス路線再編！！

今までバスが通っていない地域にバスが通る！！～

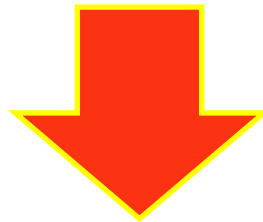
# 現在のライフバス運行路線



# 町が描くライフバスの再編案

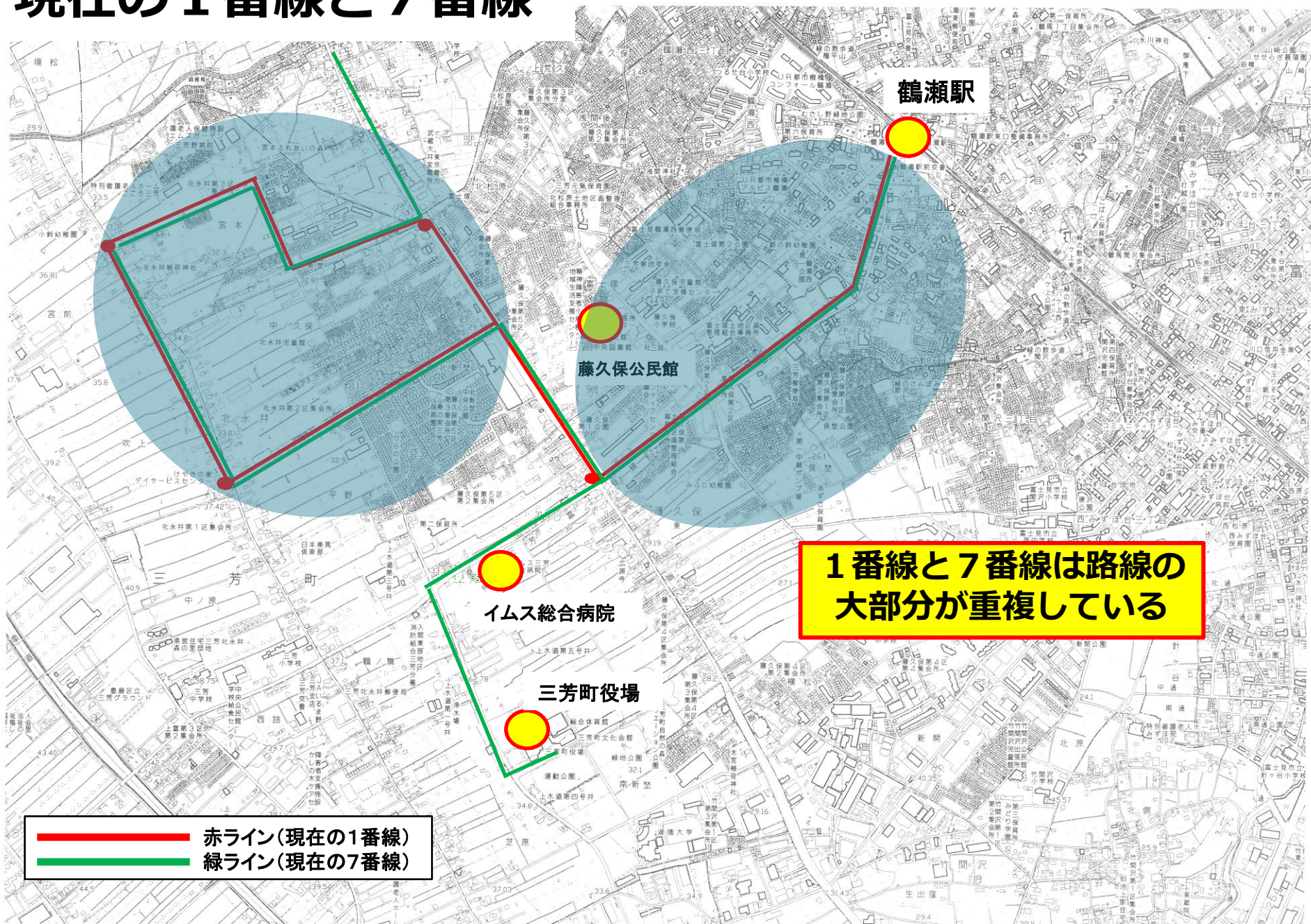
現在の7番線（鶴瀬駅西口～ふじみ野駅西口）をデマンド交通試行運転のデータや今までの住民要望などに沿った形での路線に変更します。

- ◎ デマンド交通試行運転のデータや住民要望を反映させた住民の需要に合ったものとする。
- ◎ より費用対効果が高く効率的な路線とする。
- ◎ 限られた財源・資源を可能な限り広く活用する。

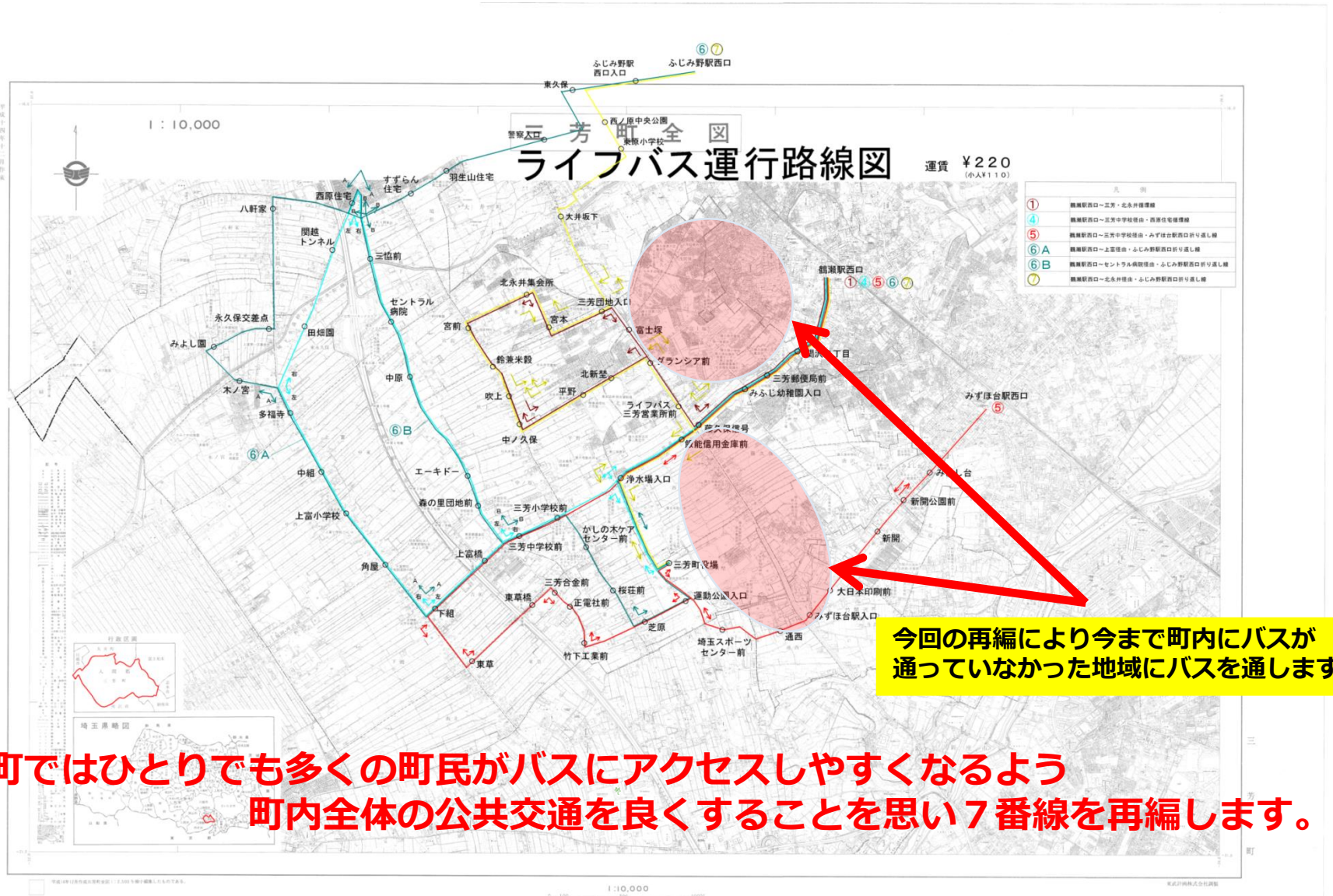


- 町内全体の公共交通をより便利に！
- 多くの方がバス交通を利用できるよう！！
- 町内において今までバスが通っていなかった地域にバスを通します！！！！

# 現在の1番線と7番線

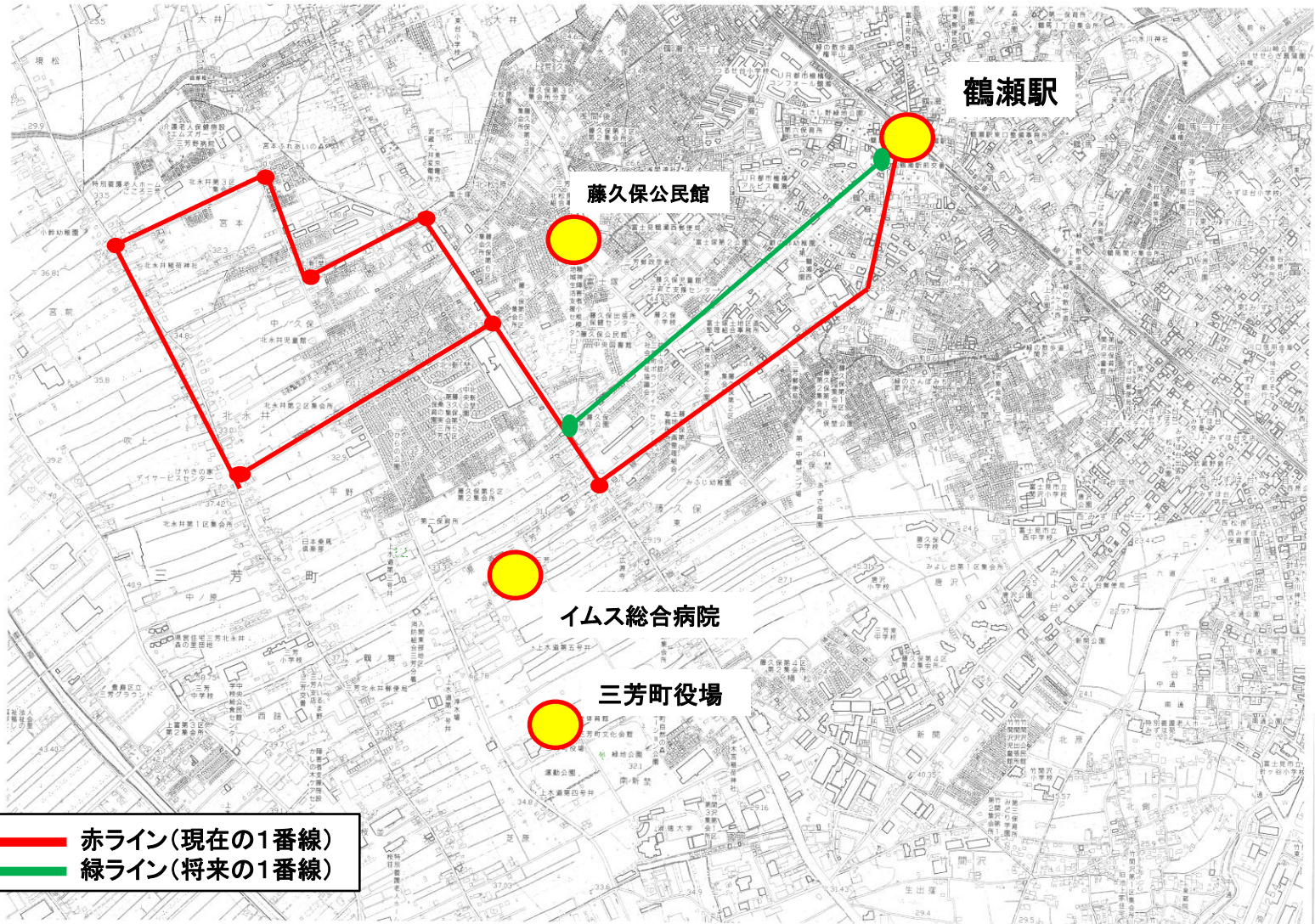


# なぜ現在の7番線を再編するのか



# 現在の7番線へのケア①

- 北永井地域においては1路線減ることにより運行本数が減ることとなるので、7番線再編に際しては1番線の運行本数の増便も併せて運行事業者と協議してまいります。



# 現在の7番線へのケア ②

- 鉄道駅のバス停を除くと7番線においてよく使われる「宮本」「北永井集会所」などのバス停については、1番線と重複するバス停なので7番線がなくなっても利用者はこれらのバス停を利用し鉄道駅などに行くことができます。

## 7番線においてよく使われるバス停（乗降者数調査）

	晴れの日	雨の日
1	鶴瀬駅西口	鶴瀬駅西口
2	ふじみ野駅西口	ふじみ野駅西口
3	宮本	北永井集会所
4	北永井集会所	宮本
5	鈴兼米穀	グランシア前

### 【調査日】

<晴れの日> 平成28年6/30・10/19・10/22・10/23・平成29年4/12

<雨の日> 平成29年6/21

- 7番線再編に関しては、既存の利用者への周知をしっかりと行ってまいります。

# 今まで町に寄せられたバス路線に関する要望

- 藤久保地域にバスを通して欲しいという住民要望や住民請願



**ライフバス再編に際しては、今までの住民要望に沿った形で路線を形成していきます。**

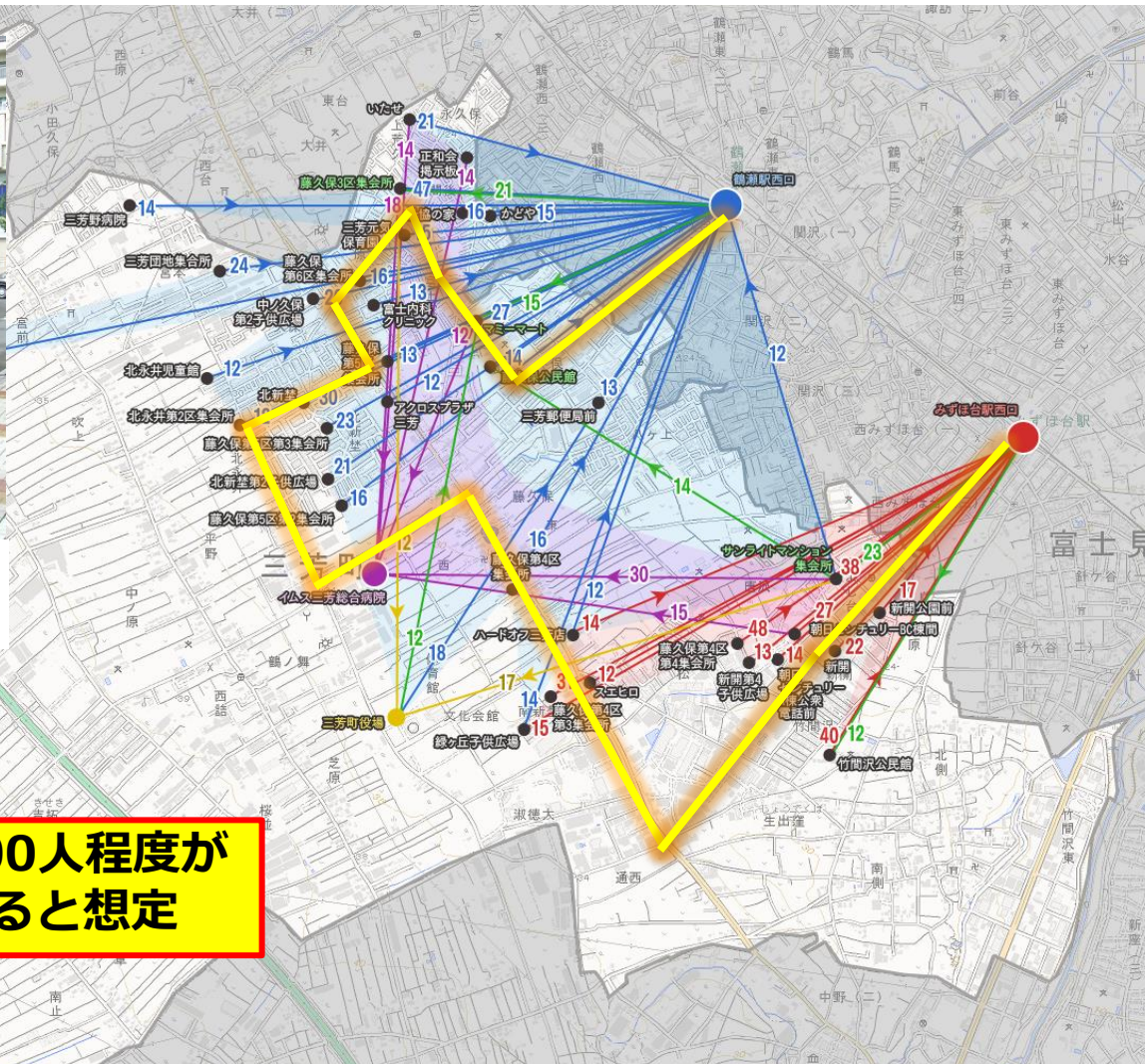


# 新路線イメージ図

(デマンド交通で多く利用された共通乗降場の組み合わせ (3年間) と新路線のイメージ)



9 mバス車両が新たな路線を走行  
午前6時台～午後10時台まで運行予定

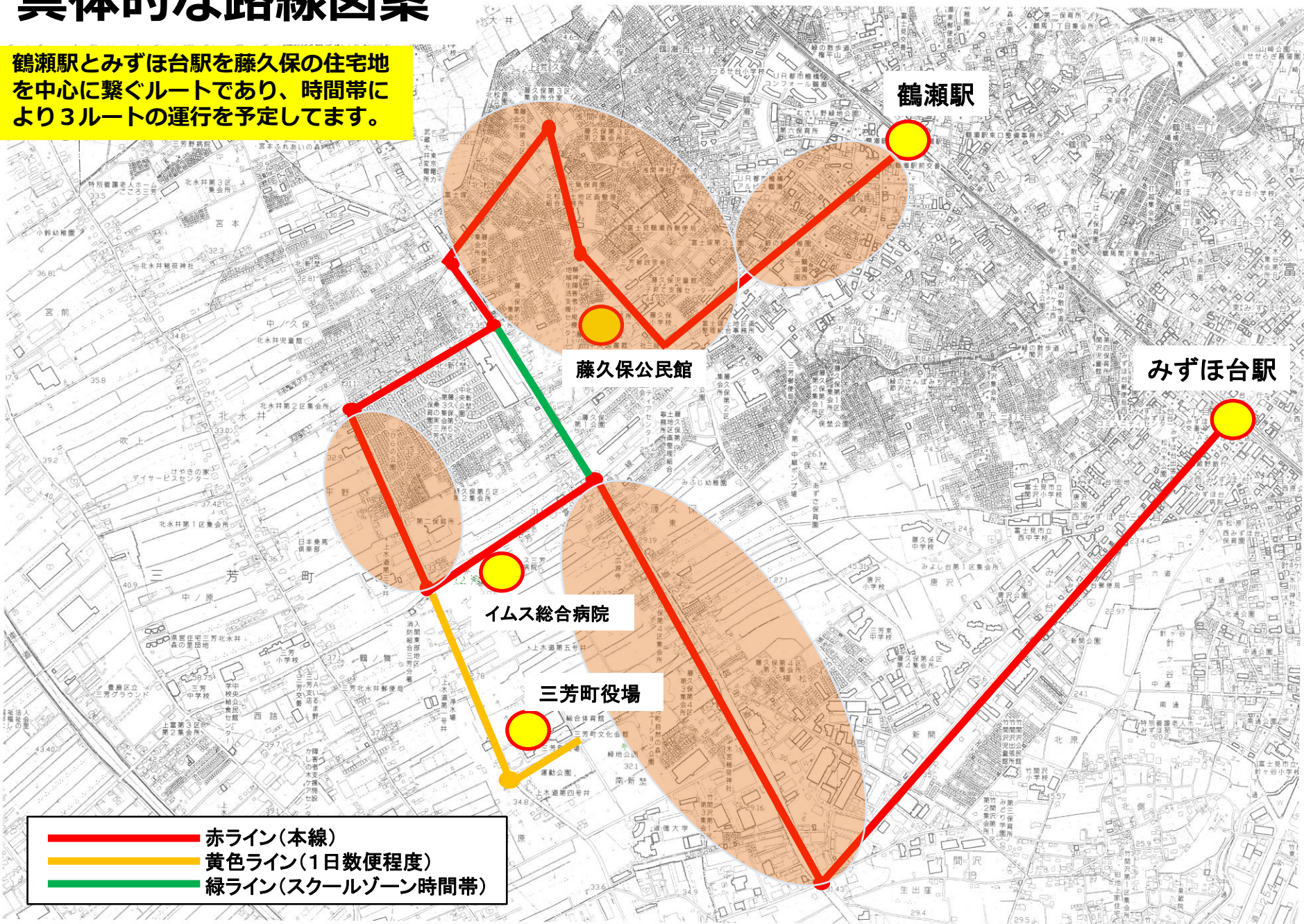


新たに約6,000～8,000人程度が  
バスを利用可能になると想定

※運行路線・バス停・運行時間などは今後の関係機関との調整により  
変更される可能性があります。

# 具体的な路線図案

鶴瀬駅とみずほ台駅を藤久保の住宅地を中心に繋ぐルートであり、時間帯により3ルートの運行を予定しています。



- 赤ライン(本線)
- 黄色ライン(1日数便程度)
- 緑ライン(スクールゾーン時間帯)

# ライフバス再編に伴う住民の反響について

## ・平成29年度まちづくり懇話会における反響

今回のライフバス再編に関係のある行政区に対しましては、まちづくり懇話会を通じてライフバスの再編の内容を説明いたしました。

新たにバスが通る藤久保地域においては今回のライフバス再編に関して多くの賛成をいただきました。

【まちづくり懇話会で出された具体的なご意見】

- バスが通ることによって道路はどうなるのか  
(道路幅など行われるのか、バス車両が現況の道路で右左折できるのかなど)
- 再編するバス路線をもっと人口密度が高い地域に延伸してもらいたい
- バスの運行本数を増やしてほしい

これに対して現在の7番線が通っている地域においては、バスを利用してふじみ野駅に行きたいとのご意見をいただきました。



再編に関しては様々なご意見をいただきました。

町としては、今後も関係のある区を中心に、住民のご意見を聴いてまいります。

# 今回のライフバス再編では 救うことができない住民対策

## <中長期的な視点として>

今回のバス路線網の整備を進めていくことで、町内の交通空白地域の一部が解消され日常の移動に不便を感じている方も移動がしやすくなと思います。  
しかし、一方で近くของバス停まで歩くことが困難な方や以前として交通空白地域となっている地域にお住いの方もいると町は認識しております。



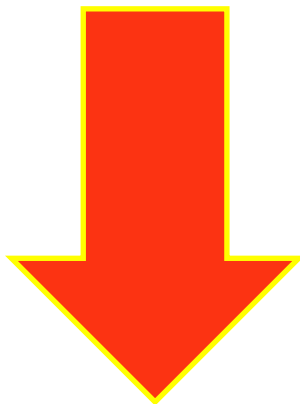
**現在町ではこのような方々への支援策については、他自治体の状況や実態を綿密にかつ慎重に調査研究しています。**

### 《平成29年度の具体的な動きとして》

埼玉県内においてタクシー利用助成を行っている4自治体への視察を実施  
他の自治体が行っているタクシー利用助成をそのまま三芳町に適用することは、現状の町の厳しい財政状況の中ではきわめて困難であると考えており、三芳町に適した持続可能な制度を構築するため、しっかりと調査研究していきたいと考えております。

# 今後のスケジュール

- ◎ 関係機関との調整
- ◎ 住民の意見を聴いてまいります
- ◎ 運行予定路線の試走



★★★平成30年4月運行開始を目標に事業を進めてまいります★★★